

棚原 健太 (たなはら けんた) / 歌三線



プロフィール

沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻卒業、同大学院琉球古典音楽専修修了。実技、学術的ともに琉球古典音楽を学ぶ。国立劇場おきなわ組踊養成者研修（第四期生）では、人間国宝をはじめとする講師陣から国指定重要無形文化財「組踊（くみおどり）」の地方実技等を学ぶ。2019年沖縄タイムス伝統芸能選考会 三線の部 グランプリ受賞。現在は、国立劇場おきなわ主催公演への出演他、県内外での琉球芸能公演、コンサート等に出演。

2022年には（一財）地域創造 公共ホール邦楽活性化事業の登録演奏家に選出され、事業初の 琉球古典音楽演奏家として派遣地域でのアウトリーチ、ホール公演を実施。

琉球古典音楽野村流保存会 教師（比嘉康春に師事）。国指定重要無形文化財「組踊」地方（三線）伝承者。そのほか、自らも運営するYouTubeチャンネル「琉球芸能活動中（略称：リュウカツチュウ）」では約9,500人（2023.3月時点）の登録者があり、情報発信活動にも取り組んでいる。

やってみたいアクティビティとコンサート

◇アクティビティ

沖縄の音楽の特徴である“音（音楽的要素）”と“歌（文学的要素）”の2つに焦点あて、沖縄の音楽を聴きながら紐解くプログラムを提案いたします。

★“音”で沖縄を感じよう！

- ・土着の音楽を聴いてみよう
- ・音を奏でている楽器の正体に迫ろう
- ・琉球音階で〇〇弾いてみた etc.

★“歌”で沖縄を感じよう！

- ・琉歌（りゅうか）de 自己紹介！
 - ・即興！みんなでオリジナル口説（くどうち）作りませんか etc.
- ※即興で作詞後、実際の生演奏で披露

◇コンサート

沖縄の土着音楽（琉球古典音楽／沖縄民謡 など）の演奏ほか、三線をはじめとした沖縄の楽器紹介、琉球音階を用いた演奏コーナー等、沖縄の音楽をできるだけシンプルに、楽しく感じられるような構成にしたいと考えています。また、地域の風土や文化の特色をいかしたプログラム作りなどにも積極的に挑戦し、その地域ならではの唯一無二のコンサート作りを目指したいと思います。

これまでの公共ホール邦楽活性化事業の派遣先

2022年度 公益財団法人黒部市国際文化センター【富山県黒部市】

公益財団法人練馬区文化振興協会【東京都練馬区】